

藤井聡太新棋聖、見事に初陣を飾る！

誕生日前日にケーキのお祝いも

〔7月18日（土）一回戦第三局 結果〕

将棋日本シリーズ初の「こども大会」優勝者対決は、藤井棋聖が菅井八段を103手で破り勝利した。藤井棋聖は二回戦第三局で豊島竜王・名人と対局。ABEMAでライブ中継を予定。

【実施概要】

タイトル：「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦」一回戦第三局

日 程： 2020年7月18日（土）

場 所： ABEMAスタジオ シャトーアメーバ（住所：東京都渋谷区神宮前2丁目8-2）

【JTプロ公式戦結果】一回戦第三局

対 局： ふじい そうた 藤井 聡太 棋聖（先手） 対 すがい たつや 菅井 竜也 八段（後手）
結 果： 103手にて藤井棋聖の勝ち



連日の熱戦にも疲れを感じさせない真剣な眼差しの藤井棋聖



勝利棋士記者会見で協賛社のJTよりケーキを贈られ嬉しそうな藤井棋聖

【「JTプロ公式戦」今日のハイライト】

■ 藤井棋聖、17歳最後の対局を飾る

振り駒は歩が4枚で、藤井棋聖の先手と決まる。菅井八段はノーマル四間飛車から三間に振り直して穴熊。先手も居飛車穴熊に組んでの戦いとなった。後手は角を転回して仕掛けたが、先手はそれに乗って駒得を果たしペースを握る。終始優位に進めた藤井棋聖が菅井八段を突き放して、棋聖としての初勝利と同時に「JTプロ公式戦」でも初勝利となった。

■ 講評

相穴熊になりました。昔から「相穴熊は居飛車良し」と言われており、既に振り飛車には大変な戦いということです。後手から角を転回して動きましたが、それに乗じて先手に捌かれてしまいました。先手の▲1八番・▲2七飛の形が工夫で、後手に△4六角と出られても何も当たらないのです。感心したのは71手目▲5三角成です。△5二銀打なら後手を引くのですが、後手の攻めが来ないので、ぼちぼちやって優勢だという見立てなんですね。最後は菅井八段も二枚飛車から△7七歩と形は作れましたが、藤井棋聖は全部読み切っていました。藤井棋聖からすれば快勝。菅井八段は力を出せない残念な将棋でした。

藤井 猛九段談

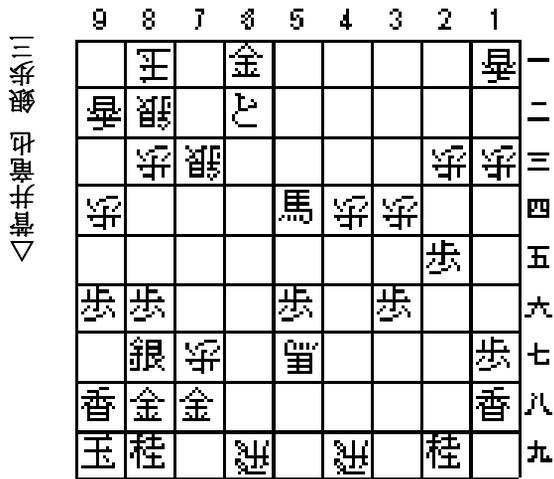
お問合せ

将棋日本シリーズ総合事務局/担当 野中 104-6038 東京都中央区晴海1-8-10晴海トリトンスクエア (株)I&S BBDO内
TEL 070-6592-4363 FAX 03-5166-0296 E-mail info@jt-shogi.jp ※「調査データ」や「棋士の写真」の提供もいたします

将棋日本シリーズ JTプロ公式戦

JTプロ公式戦（一回戦第三局）結果

【投了図】 藤井 聡太 棋聖（先手）対 菅井 竜也 八段（後手）



三歩銀 印裏并鼻▽

▲藤井聡太 金桂二歩

投了図は▲5四馬まで

【第103手 ▲5四馬 まで】

- ▲ 2六歩 △ 3四歩
- ▲ 7六歩 △ 4四歩
- ▲ 4八銀 △ 4二飛
- ▲ 6八玉 △ 6二玉
- ▲ 5六歩 △ 3二銀
- ▲ 7八玉 △ 4三銀
- ▲ 9六歩 △ 9四歩
- ▲ 5八金右 △ 5二金左
- ▲ 5七銀 △ 7二玉
- ▲ 2五歩 △ 3三角
- ▲ 3六歩 △ 8二玉
- ▲ 7七角 △ 3二飛
- ▲ 8八玉 △ 9二香
- ▲ 7八金 △ 9一玉
- ▲ 6八金右 △ 8二銀
- ▲ 9八香 △ 7一金
- ▲ 9九玉 △ 5一角
- ▲ 3八飛 △ 7四歩
- ▲ 8八銀 △ 7三角
- ▲ 4六歩 △ 5四歩
- ▲ 2八飛 △ 2二飛
- ▲ 1八香 △ 3三桂
- ▲ 2七飛 △ 2一飛
- ▲ 7九金 △ 6四歩
- ▲ 7八金寄 △ 6三金

- ▲ 6六銀 △ 8四角
- ▲ 8六歩 △ 6五歩
- ▲ 5七銀 △ 7五歩
- ▲ 8七銀 △ 7四金
- ▲ 8八金上 △ 7三角
- ▲ 6六歩 △ 同 歩
- ▲ 7五歩 △ 同 金
- ▲ 6六銀 △ 同 金
- ▲ 同 角 △ 6一飛
- ▲ 7五角 △ 6九飛成
- ▲ 5三角成 △ 4六角
- ▲ 7三歩 △ 6二銀
- ▲ 4三馬 △ 6七歩
- ▲ 6三歩 △ 7三銀左
- ▲ 6七飛 △ 同 龍
- ▲ 同 金 △ 6九飛
- ▲ 7八金打 △ 4五桂
- ▲ 3二飛 △ 5七桂成
- ▲ 同 金 △ 同角成
- ▲ 7二歩 △ 同 金
- ▲ 同飛成 △ 7一金
- ▲ 同 龍 △ 同 銀
- ▲ 6一金 △ 8二銀上
- ▲ 7二銀 △ 4九飛打
- ▲ 6二歩成 △ 7七歩

- ▲ 8一銀成 △ 同 玉
 - ▲ 5四馬
- まで103手で先手の勝ち